

産業廃棄物処理計画書

2025年 6月 17日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者 住友不動産ハウジング株式会社
戸建新築そっくりさん事業本部
北関東信越事業所 栃木エリア
住 所 栃木県宇都宮市元今泉5-1-9
氏 名 エリア統括 小林 一三
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 050-3112-6674

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	住友不動産ハウジング株式会社 戸建新築そっくりさん事業本部 北関東信越事業所 栃木エリア
事業場の所在地	栃木県宇都宮市元今泉5-1-9
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	14.7億/年
③従業員数	37名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙2			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	排出量	1327.605 t	t
	(これまでに実施した取組)		
現場で使用する材木の数量を適正に把握し、材料の無駄を減らす。また、既存建築物を再利用した工事を行うことにより、排出量を抑える。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	排出量	1261.225 t	t
	今後も事業展開によって、現場が増加する予定です。それに伴い排出量が増加しますが、産廃の分別等により廃棄物を軽減するよう作業場や委託業者への指導管理を強化致します。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	作業場での分別は可能であれば、分別処理するよう指導しています。		
②計画	可能な状況になるよう、項目ごとの分別・処理をするように指導します。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	全処理委託量	1327.605 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	614.625 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 分別処理にあたり、携帯のカメラ機能を使い誤処理が無いように確認している。		

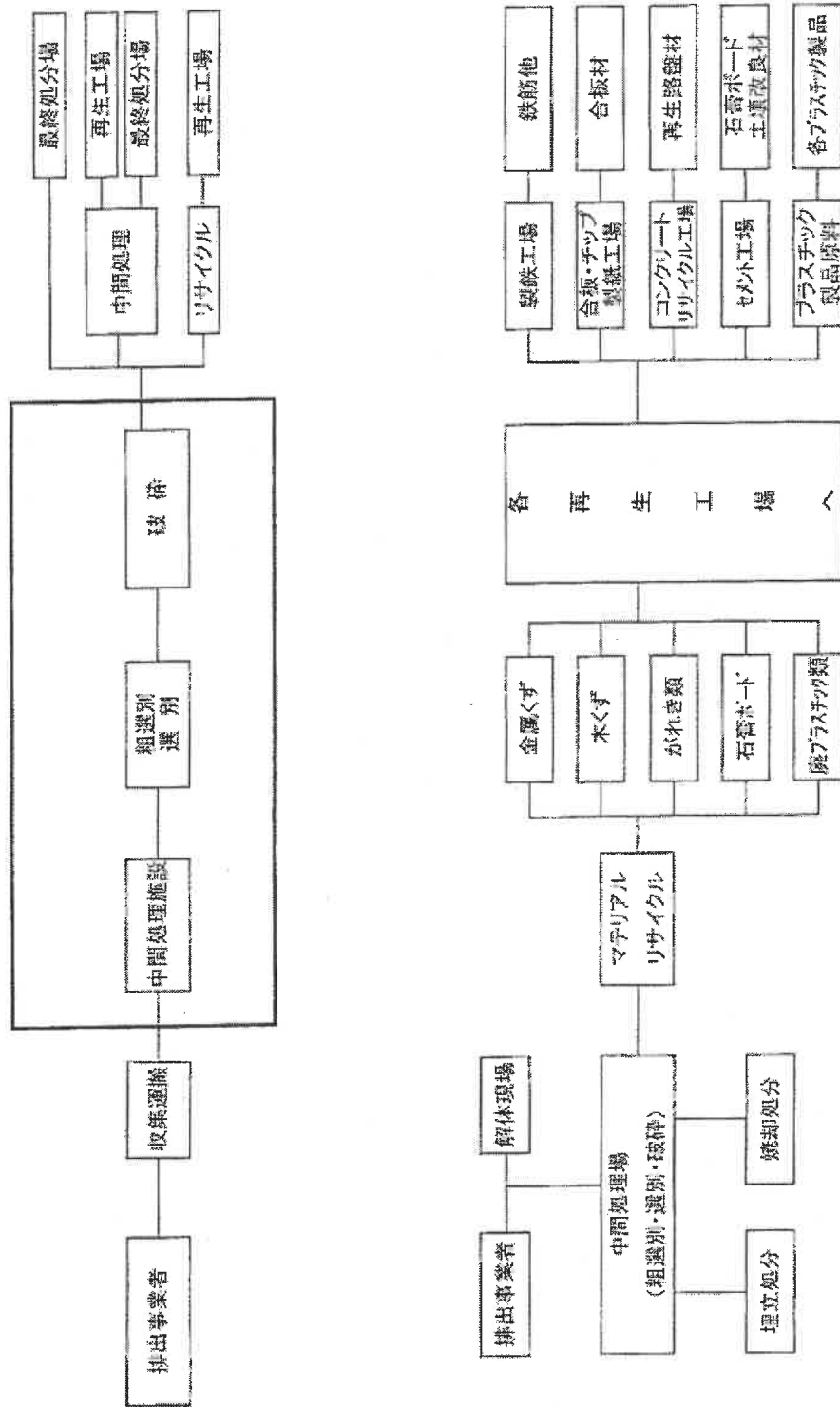
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3	
	全処理委託量	1261.225 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	583.894 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託業者と密に連絡を取合い、電子マニフェスト等細かい不備が無いようにチェック体制を強化します。</p>		
※事務処理欄			

備考

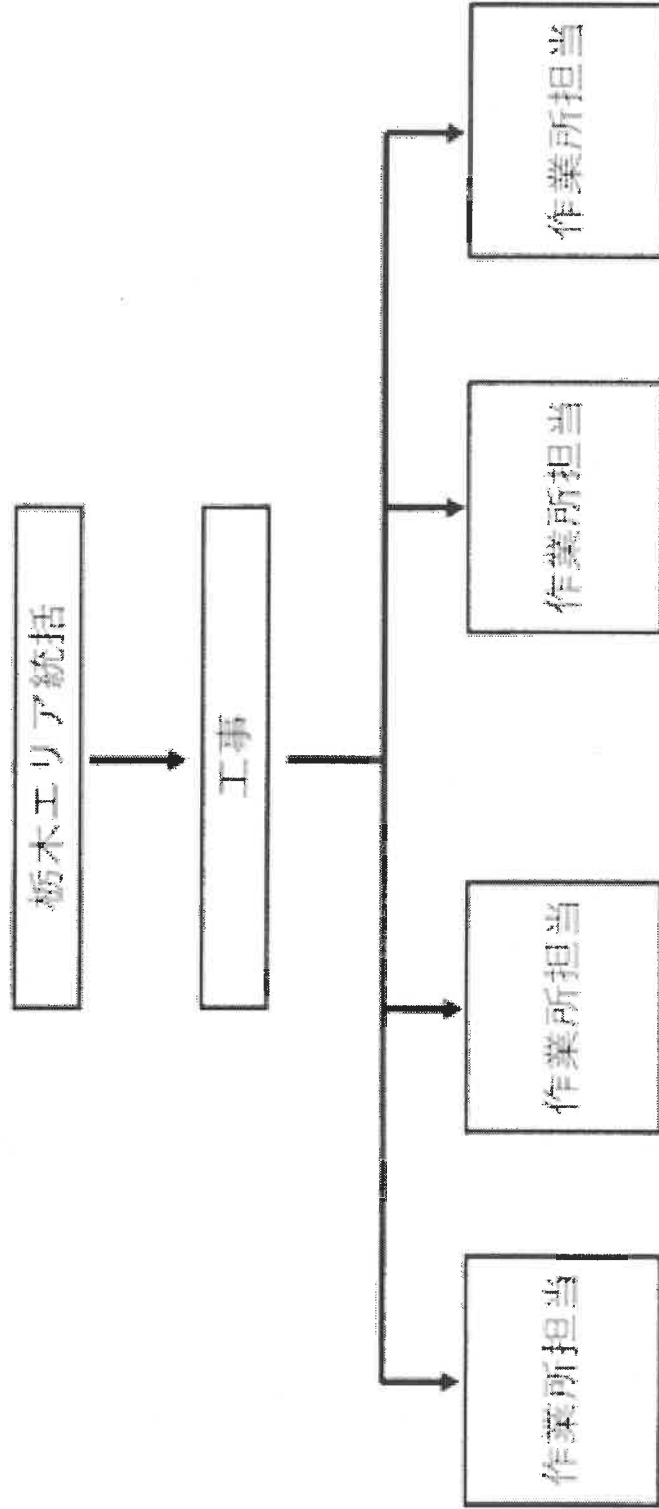
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

業務フロー図

別紙1



当社事業所



2024年度実績値及び2025年度目標値

1327.605

1261.225

614.625

583.894

廃棄物の種類及び実績、目標の別の区分	コンクリート破片		廃プラスチック		紙くず		建築工事の木くず		金属くず		繊維くず		ガラスくず、コンクリートくず及びびい類磁器くず		石綿(非飛散性)		石膏ボード		がれき類	
	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度
排出・処理の区分																				
排出量	0.000	0.000	97.895	93.000	0.000	0.000	614.625	583.894	27.685	26.301	0.000	0.000	96.000	91.200	14.000	13.300	80.250	76.238	366.300	347.985
自己再生利用量																				
自己鉄回収量																				
自己中間処理減量化量																				
自己埋立処理又は海洋投入処分量																				
全処理委託量	0.000	0.000	97.895	93.000	0.000	0.000	614.625	583.894	27.685	26.301	0.000	0.000	96.000	91.200	14.000	13.300	80.250	76.238	366.300	347.985
優良認定処理業者への処理委託量																				
再生利用業者への処理委託量																				
認定熱回収業者への処理委託量							614.625	583.894												
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																				

廃棄物の種類及び実績、目標の別の区分	ガラスくず、コンクリートくず及びびい類磁器くず(石綿含有産業廃棄物)		廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	
	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度	実績(t) 2024年度	目標(t) 2025年度
排出・処理の区分				
排出量	30.500	28.975	0.350	0.333
自己再生利用量				
自己鉄回収量				
自己中間処理減量化量				
自己埋立処理又は海洋投入処分量				
全処理委託量	30.500	28.975	0.350	0.333
優良認定処理業者への処理委託量				
再生利用業者への処理委託量				
認定熱回収業者への処理委託量				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				